

# 「ロータリーは地域と共に」

(国際ロータリー第2690地区)



## 倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 清水雅文  
副会長 川本博文  
幹事 尾西正人

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

2019年12月25日より電話・FAX番号が変更になりました。

令和2年4月9日(木) 第2428回 例会報告 No.2294

ソング 四つのテストの歌

食事 洋食弁当

会長時間

皆さん、こんにちは。

今日は「大仏の日」、「クジラの日」です。

奈良の大仏が天平勝宝4(752)年のこの日できたことを記念するものです。この奈良東大寺の大仏の高さは16m。聖武天皇と光明皇后の時代、当時の技術の粋を集めて作られた巨大な金銅仏です。「クジラの日」は大日本水産会や日本捕鯨協会など25団体が、京都で国際捕鯨委員会年次総会が開催された1993(平成5)年に制定されました。

今の時期は清明(せいめい)。清明とは、すべてのものが清らかで生き生きする季節のことです。若葉が萌え、花が咲き、鳥が歌い舞う、生命が輝く季節の到来です。この清明も初候、次候、末候と分かれます。初候は4月4日から4月8日頃で、海を渡ってつばめが南からやってくるころです。次候は4月9日から4月13日頃で、日差しが暖かくなり、雁が北へ帰っていくころ。夏場はシベリアへ、また秋には日本に帰ってきます。末候は4月14日から4月19日頃。春の雨上がり、空に初めて虹がかかるころ。これから夏にかけて、夕立の後に多く見られる季節です。これから穀雨を迎え季節は夏に移ります。

清明の旬の魚は鯉、ほたるいか、めばる、旬の野菜は行者にんにく、たらめのめ、みつばです。代表格の鯉ですが「目には青葉山杜鵑(ほととぎす)はつ鯉」とうたわれています。

鯉といえば「たたき」です。鯉を皮付きのまま3枚におろし、背と腹に分け「さく」にし、炙ります。本場高知では大皿にタマネギのスライス敷き詰め、鯉を盛り、ニンニクと生姜、アサツキをたっぷり振り掛け土佐ポンズで食す、というのが鉄板ですが、ここ15年前ぐらいから塩タタキが登場しています。

この鯉のタタキがいつごろからあったかという、諸説あります。漁師のまかない料理から発達した説や、鯉節を作るときに残る部分を皮付きのまま串に刺して焼いたとするカツオ節派生説。土佐藩主・山内一豊が食中毒防止を理由として鯉の刺身を禁じたため、表面のみを焼いて焼き魚と称して食べられた、さらに、魚の皮下に居る寄生虫などを殺すためとする説。あるいは明治時代になってから高知に来県した西洋人が、鯨肉を生焼きにしてピフテキ代わりにした調理法を鯉に応用した等、様々な説があります。

一方「鯉のタタキ」という言葉自体は、古くは本能寺の変で脱出途中の徳川家康が置わ(かくまわ)れた際に振る舞われた食膳にまで記述が

遡るが、これは「鯉の塩辛」であり、現在私達が知る、「鯉のたたき」ではない。この高知県外で「鯉のたたき」と呼ばれた「鯉の塩辛」は、高知県では「酒盗」と呼ばれている。命名者は12代藩主の山内豊資(とよすけ)とされています。

当クラブの、高知への家族旅行が延期となっています。先が見通せませんが、今の状況はいつかは終息します。その時のために頑張りましょう。

以上で会長時間を終わります。

皆さんごきげんよう。

幹事報告

- 例会変更…倉吉RC、米子中央RC
- 本日例会終了後、定例理事会を行います。

委員会報告

- 出席委員会
- 会員数 48名
- 出席会員 35名
- 欠席会員 9名
- 免除会員 4名

本日出席率 79.55%  
第2426回出席率 79.07%

スマイルファイン

- 濱口和男会員・福井雅人会員:本日卓話をいたします。
- 野間田節雄会員・河崎一寿会員:会員誕生日祝いを頂きます。
- 野間田節雄会員・山増正雄会員・藤原賢治会員:配偶者誕生日祝いを頂きます。
- 野間田節雄会員・福井雅人会員・岩本恭昌会員・藤井武親会員:結婚記念日祝いを頂きます。
- 岩本恭昌会員:皆出席表彰を頂きます。
- 早退1件、欠席3件

卓話

ロータリーは世界を



福井雅人会員



濱口和男会員

Rotary



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか



2019~2020年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーは世界をつなぐ